



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <https://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役執行役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	107,925	13.1	△4,347	—	△3,904	—	167	—
2022年3月期第2四半期	95,424	19.9	△5,664	—	△4,638	—	△4,703	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 8,321百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 △1,403百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	4.90	—
2022年3月期第2四半期	△137.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	169,551	85,249	46.5
2022年3月期	158,997	79,181	45.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 78,806百万円 2022年3月期 72,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	31.80	—	31.80	63.60
2023年3月期	—	36.80	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	36.80	73.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	248,000	20.1	1,200	—	2,000	—	4,500	—	131.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期2Q	35,242,846 株	2022年3月期	35,242,846 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	997,882 株	2022年3月期	1,020,382 株
------------	-----------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期2Q	34,228,893 株	2022年3月期2Q	34,222,043 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナとの共存に舵を切り経済活動の活性化を進めるものの、コロナに端を発した資源高や供給網の混乱が続く一方、ウクライナ紛争により深まる世界の分断が及ぼす供給網への影響等、先を見通すことがますます困難になっております。また、米国によるインフレ抑制を狙った急速な金利上昇は、円安、物価高を招き、消費者マインドの冷え込みにつながっております。

当社グループが関連する自動車業界では、自動車販売台数は対前年比では回復傾向にあるものの、長引く半導体不足、その他の供給網の問題等により、当社のお客様となる自動車メーカー各社は当初計画していた生産台数を確保できない状況が続いております。お客様はこれまでの供給制約により多大な受注残を抱え、足元の需要は堅調なものの、主要国がインフレ抑制のため金利上昇を加速させる中、今後の自動車市場への影響を注視していくことが求められております。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,079億2千5百万円と前年同期比13.1%増となり、これに伴い営業損失は43億4千7百万円（前年同期は営業損失56億6千4百万円）、経常損失は39億4百万円（前年同期は経常損失46億3千8百万円）、固定資産の譲渡による特別利益（固定資産売却益）の計上に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失47億3百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日 本

売上高は425億6千5百万円（前年同期比23.1%増）、営業損失は21億6千3百万円（前年同期は営業損失22億6千9百万円）となりました。

②北 米

売上高は211億2千5百万円（前年同期比12.9%増）、営業損失は11億4千5百万円（前年同期は営業損失18億7千7百万円）となりました。

③中 南 米

売上高は286億2千2百万円（前年同期比20.8%増）、営業損失は16億1千5百万円（前年同期は営業損失18億5千3百万円）となりました。

④欧 州

売上高は1億2千8百万円（前年同期比69.2%減）、営業利益は1億3百万円（前年同期は営業損失1億7千8百万円）となりました。

⑤中 国

売上高は146億3千4百万円（前年同期比13.9%減）、営業利益は6億7千1百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

⑥東南アジア

売上高は8億5千万円（前年同期比16.7%減）、営業損失は1億9千1百万円（前年同期は営業損失1億3千5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,695億5千1百万円と前連結会計年度末に比べ105億5千3百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が50億5千6百万円、原材料及び貯蔵品が20億5千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、843億1百万円と前連結会計年度末に比べ44億8千4百万円増加しております。これは主に、支払手形及び買掛金が27億3千9百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、852億4千9百万円と前連結会計年度末に比べ60億6千8百万円増加しております。これは主に、為替換算調整勘定が74億9千7百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年7月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2022年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,046	37,103
受取手形及び売掛金	39,880	40,492
有価証券	361	-
商品及び製品	2,666	2,416
仕掛品	749	1,019
原材料及び貯蔵品	13,254	15,311
その他	5,077	5,846
貸倒引当金	△42	△16
流動資産合計	93,994	102,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,257	10,604
機械装置及び運搬具（純額）	10,898	12,181
その他（純額）	14,600	14,408
有形固定資産合計	36,756	37,193
無形固定資産	1,302	1,275
投資その他の資産		
投資有価証券	12,733	12,599
その他	14,639	16,856
貸倒引当金	△427	△546
投資その他の資産合計	26,944	28,909
固定資産合計	65,003	67,378
資産合計	158,997	169,551

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2022年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,549	37,288
短期借入金	15,499	16,727
未払法人税等	916	780
その他	14,115	15,785
流動負債合計	65,081	70,581
固定負債		
長期借入金	6,500	6,000
役員退職慰労引当金	11	-
株式給付引当金	191	187
退職給付に係る負債	1,698	2,128
資産除去債務	247	247
その他	6,086	5,156
固定負債合計	14,734	13,719
負債合計	79,816	84,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,713	8,713
利益剰余金	47,285	46,352
自己株式	△1,462	△1,426
株主資本合計	63,577	62,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,215	578
為替換算調整勘定	7,938	15,435
退職給付に係る調整累計額	131	112
その他の包括利益累計額合計	9,285	16,126
非支配株主持分	6,318	6,443
純資産合計	79,181	85,249
負債純資産合計	158,997	169,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)
売上高	95,424	107,925
売上原価	92,739	103,105
売上総利益	2,685	4,820
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,014	3,103
発送運賃	962	1,154
その他	4,372	4,909
販売費及び一般管理費合計	8,349	9,167
営業損失 (△)	△5,664	△4,347
営業外収益		
受取利息	151	153
受取配当金	110	103
持分法による投資利益	854	243
雑収入	209	326
営業外収益合計	1,326	826
営業外費用		
支払利息	125	230
為替差損	36	105
雑支出	138	46
営業外費用合計	300	382
経常損失 (△)	△4,638	△3,904
特別利益		
固定資産売却益	53	5,347
特別利益合計	53	5,347
特別損失		
固定資産処分損	39	78
事業構造改善費用	-	71
特別退職金	147	-
特別損失合計	186	149
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,771	1,293
法人税、住民税及び事業税	801	1,298
法人税等調整額	△1,018	△588
法人税等合計	△217	709
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△4,554	583
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	416
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△4,703	167

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△4, 554	583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	△636
為替換算調整勘定	2, 378	6, 720
退職給付に係る調整額	7	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	434	1, 673
その他の包括利益合計	3, 150	7, 737
四半期包括利益	△1, 403	8, 321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1, 835	7, 008
非支配株主に係る四半期包括利益	431	1, 313

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,771	1,293
減価償却費	2,765	2,729
のれん償却額	5	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△770	△38
受取利息及び受取配当金	△262	△256
支払利息	125	230
持分法による投資損益 (△は益)	△854	△243
固定資産処分損益 (△は益)	△14	△5,269
売上債権の増減額 (△は増加)	10,816	2,708
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,820	△85
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,288	△817
その他	1,523	925
小計	1,455	1,177
利息及び配当金の受取額	305	548
利息の支払額	△128	△195
法人税等の支払額	△804	△1,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	827	67
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△650	-
定期預金の払戻による収入	139	1,440
有価証券の純増減額 (△は増加)	-	375
有形固定資産の取得による支出	△1,827	△1,764
有形固定資産の売却による収入	81	6,862
投資有価証券の取得による支出	△51	△22
その他	8	111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,299	7,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△651	△714
長期借入金の返済による支出	△500	△500
自己株式の増減額 (△は増加)	1	36
非支配株主への配当金の支払額	△612	△923
配当金の支払額	△223	△1,099
その他	△468	△835
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,455	△4,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,968	3,263
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,958	6,296
現金及び現金同等物の期首残高	27,196	29,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,238	35,656

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項が定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している一部の在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、ASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、使用権資産は有形固定資産の「その他」に、リース負債は流動負債の「その他」及び固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結損益計算書計上額 (注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益	34,572	18,718	23,700	416	16,996	1,020	95,424	—	95,424
外部顧客への売上高	34,572	18,718	23,700	416	16,996	1,020	95,424	—	95,424
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,983	272	2,348	315	4,164	499	9,583	△9,583	—
計	36,555	18,990	26,048	732	21,161	1,519	105,008	△9,583	95,424
セグメント利益又は損失(△)	△2,269	△1,877	△1,853	△178	808	△135	△5,505	△158	△5,664

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 アジア	計		
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	42,565	21,125	28,622	128	14,634	850	107,925	—	107,925
外部顧客 への売上高	42,565	21,125	28,622	128	14,634	850	107,925	—	107,925
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,563	380	1,172	546	5,271	217	9,153	△9,153	—
計	44,129	21,505	29,794	674	19,905	1,067	117,079	△9,153	107,925
セグメント利益 又は損失(△)	△2,163	△1,145	△1,615	103	671	△191	△4,341	△6	△4,347

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。